

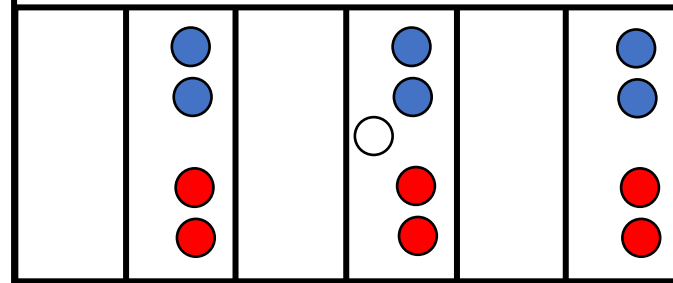
決勝大会進出チーム決定戦 課題 概要

第8回



1. 各選手は青と赤のボールを2球ずつ（計4球）持ち、2、4、6番ボックスに入る（任意でジャックボール投球選手を決めて下さい）
2. 【課題】コート上にボールがない状態から、ライジングに挑戦する
3. ライジング達成までに要した球数で順位を決める。先に青6球を投げ終わってから赤を投げ始める。
4. ジャックボールを最初に投球するが、ジャックボールは球数には含めない
5. 制限時間は10分とし、「ジャックプリーズ」のタイミングでタイマーをスタートする（以降はタイマーは止めずに10分間流す）。

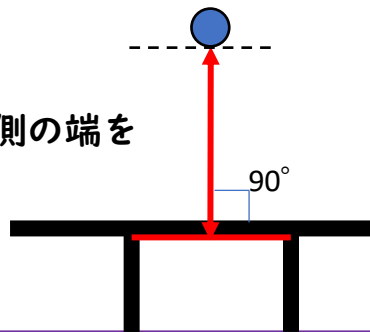
- ライジングとは、ボールが静止した時点で床面に接していない状態とする。
- ライジング達成までに要した投球数（ジャックボールを除く）の少ないチームを上位とする。
- 投球数が同数の場合は、ライジング達成箇所までの距離が長い方を上位とする。



- ライジング達成箇所までの距離とは、ライジングに
関与しているボール、つまり、ライジング
しているボールに接しているボール（土
台となっているボール）のうち最もスローイ
ングラインに近いボールの端とスローイン
グラインの最短距離とする。
- ジャックボールはライジングの土台とならな
くてもよいが、ライジングの土台となるボ
ールは全てVラインを越えることとする。
- 距離の計測はセンチメートル単位とし、端数
は繰り上げる。例えば416.3cmであれば、417
cmとする

※ 動画の撮影方法は、予選会の方法に準ずる（た
だし制限時間は10分）。ライジング達成後はライ
ジングが確認できるような構図を動画に入れて
てください

距離計測の際は、
スローラインの
スローイングボックス内側の端を
基準に距離計測を行う。



※ ライジングは国内でよく使
われる通称で、国際的には
「Roll on Top」と言われ
ることが多いです。
スギムライジングも同義です。

